

インストレーションガイド

# クリーニング QApp

Cubis® II MCA ウルトラハイレゾリューション天びん用クリーニングQAppの設定・インストールについて



SARTORIUS



# 目次

1	クリーニング QApp .....	4
1.1	対応機種 .....	4
1.2	ワークフローの種類 .....	4
1.3	ステータスセンター .....	4
2	設定 .....	5
2.1	クリーニングサポート（洗浄対応） .....	5
2.2	クリーニング基準 .....	5
2.3	ログアウト時に通知する .....	6
3	タスク作成 .....	6
3.1	クリーニングモード .....	7
3.2	プロセスのスキップを許可 .....	7
3.3	電子署名による確認 .....	7
3.4	名前 .....	7
3.5	説明 .....	7
3.6	許可されたロール .....	7
4	付随資料 .....	7

# 1 クリーニング QApp

Cubis® II ウルトラハイレゾリューション天びんのクリーニング作業は、高精度な測定結果を得るための必要条件の1つです。

有害物質への不本意な接触やクロスコンタミネーションのリスクを低減することができます。

クリーニングQAppはガイド付きでクリーニング作業のワークフローをサポートし、天びんが定期的にクリーニングされることを確実にします。

QAppを使用することで、適切なクリーニング方法とパーツの正しい組み立てが保証されます。

## 1.1 対応機種

Cubis® II モデル	QApp センター バージョン	インストール状況
MCA 36S/P, MCA66S/P, MCA116S	バージョン 8 (09-06-08.) 以降	MCAに標準装備されたQApp エッセンシャル パッケージに含む

## 1.2 ワークフローの種類

本機は、2種類のクリーニング方法に対応しています。

### 通常クリーニング

- 通常クリーニングのワークフローは、3つの簡単な手順での短時間で容易な方法となります。
- 通常クリーニングは、使用する度に天びんをクリーニングする場合に適しており、少なくとも毎日実行することをお勧めします。
- ワークフローの最後のセルフテストは選択可能な項目となります。

### 拡張クリーニング

- 拡張クリーニングは、天びんのすべての取り外し可能なパーツを確実にクリーニングするための入念なクリーニング手順です。
- 拡張クリーニングは、より長い間隔で定期的な天びんのクリーニングや、ひどい汚れがあった場合のクリーニングに適しています。このタスクは、少なくとも四半期ごとに実行することをお勧めします。
- ワークフローの最後のセルフテストは必須項目となります。

## 1.3 ステータスセンター

現在の清掃状況はステータスセンターに表示されます。



- 清掃状況：「クリーニング済み」は、天びんがクリーニングされたことを意味します。
- 清掃状況：「基本的な清掃が必要」は、設定に応じて通常クリーニングが要求されていることを意味します。
- 清掃状況：「高度な洗浄が必要」は、設定に応じて拡張クリーニングが要求されていることを意味します。
- クリーニングをすぐに行う必要がある場合には「クリーニングの実施」ボタンを押して、設定されたクリーニングを開始します。これにより、ひょう量作業中にこぼれるなどした残留物などからのリスクを大幅に軽減しながら、天びんのパフォーマンスとユーザーの安全性を確保することができます。

## 2 設定

メニューの機器設定内の「デバイスのクリーニング」設定に移動し、後述の各設定メニューを選択してクリーニング機能を設定します。

### 2.1 クリーニングサポート（洗浄対応）

クリーニングサポートを有効にするには、「洗浄対応」設定で目的に合ったモードを選択します。

#### オフ

本体のクリーニングサポートを無効にします。ステータスセンターにも該当項目は表示されません。クリーニングタスクは引き続き実行することができます。



#### 通常

「クリーニング基準」に基づいて、通常クリーニングの有無を監視します。設定した条件を満たすと、天びんは「基本的な清掃が必要」の清掃状況に切り替わります。

#### ノーマル、エクステンデッド

「クリーニング基準」に基づき、通常と拡張のクリーニングの有無を監視します。設定に応じて、天びんは「基本的な清掃が必要」または「高度な洗浄が必要」の清掃状況に切り替わります。



### 2.2 クリーニング基準

清掃状況が「クリーニング済み」から「基本的な清掃が必要」または「高度な洗浄が必要」に変更される基準は、設定メニュー「クリーニング基準」で設定できます。画面右上の「+」ボタンを押すと、3種類の基準を設定できます。これらはすべて組み合わせることもできます。いずれかの条件を満たすと、クリーニングサポート（洗浄対応）設定に応じた清掃状況に変わります。



#### ログイン時

このクリーニング基準が設定されている場合、ユーザーが天びんにログインした後は必ず清掃状況が変更されます。清掃状況の変更を実行できるルールは、クリーニング基準で設定できます。これにより、たとえば設定またはデータのチェックにのみ天びんを使用する特定のルールを除外できます（例えば監査証跡のみのルール）。

← 動作を選択する...	
ログイン時	
タスクスタート時	
使用時間	

### タスクスタート時

このクリーニング基準が設定されている場合、定義された回数にタスク使用回数が達した場合に天びんの清掃状況が変更されます。基本的には使用するたびにクリーニングを行うことをお勧めします。この推奨条件に従うには、通常クリーニングでこの基準を有効にし、タスク開始数を「1」に設定します。

### 使用時間

このクリーニング基準が設定されている場合、タスク使用時間が定義された時間を超過した際に、天びんの清掃状況が変更されます。これを行うための基準設定はパラメータの「日数」と「時間」で決定します。タスクが実行されるたびに、使用時間が計測されます。

← 基本的な清掃作業	✓
課題なし	
通常クリーニング	
拡張クリーニング	

### クリーニングタスク（基本的な清掃作業または長時間の洗浄作業）

このパラメータを「通常または拡張クリーニング」に設定すると、ステータスセンター内またはログアウト時の通知画面から「クリーニングの実施」ボタンを押してクリーニングQAppを起動することができます。「課題なし」に設定した場合にはこれらリンクからの起動はできません。

← デバイスのクリーニング	?	✓
洗浄対応	ノーマル、エクステンデッド	
クリーニング基準（通常）	(1)	
洗浄基準（上級）	(1)	
基本的な清掃作業	通常クリーニング	
長時間の洗浄作業	拡張クリーニング	
ログアウト時に通知する	はい	

## 2.3 ログアウト時に通知する

このパラメータを「はい」に設定すると、クリーニングが必要な場合にはログアウト時にユーザーに通知されます。その後、設定されたタスクで装置をクリーニングするか、ログアウトのプロセスをキャンセルするか、クリーニングせずにログアウトを続行するかを選択できます。自動ログアウトの際には表示されません。

# 3 タスク作成

Cubis® II MCA天びんに搭載された他のタスクと同様に、QAppセンターでクリーニングタスクを作成することができます。

タスク作成手順：

1. 「タスク管理」画面を開きます
2. 右上の「+」ボタンを押します
3. 表示されたアプリケーションリストから「クリーニング」を見つけ選択します
4. タスク作成時のワークフローに従い設定します

### 3.1 クリーニングモード

クリーニングモード	通常クリーニング
プロセスのスキップを許可	はい
電子署名による確認	オフ
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span>×</span> <span>クリーニングのパラメータ</span> <span>&gt;</span> </div>	

この設定により、作成されたクリーニングタスクでサポートされるクリーニングの種類が決まります。ユーザーは「通常クリーニング」または「拡張クリーニング」から選択できます。

### 3.2 プロセスのスキップを許可

この設定は、クリーニングワークフローをスキップできるかどうかを決定します。ユーザーがクリーニング作業に必要な手順を熟知している場合には、ワークフローをスキップし、セルフテスト機能を開始するための画面にすぐに移行することができます。このテストに成功すると、清掃状況は「クリーニング済み」に変わります。

### 3.3 電子署名による確認

この設定は、クリーニングプロセスに電子署名機能が必要かどうかを決定します。

### 3.4 名前

名前	通常クリーニング
説明	機器の日常クリーニングを支援する...
許可されたロール	(4)
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span>×</span> <span>ID</span> <span>&lt;</span> <span>✓</span> </div>	

この設定によって、ホーム画面およびすべての設定メニューに表示されるタスクの名前を決定します。

### 3.5 説明

この設定により、QAppセンターに表示される説明文を決定できます。

### 3.6 許可されたロール

この設定により、該当するクリーニングタスクを実行できるロールを指定することができます。

## 4 付随資料

この手順の他に、追加情報が必要な場合には、次の資料もご参照ください。

- － Cubis® II 天びんの取扱説明書
- － Cubis® II ウルトラハイレゾリューション天びんの最適なクリーニング手順

ザルトリウス・ジャパン株式会社

〒140-0001

東京都品川区北品川1-8-11

Daiwa品川Northビル4階

TEL : 03-6478-5200

FAX : 03-6478-5494

Email : [hp.info@sartorius.com](mailto:hp.info@sartorius.com)

[www.sartorius.com](http://www.sartorius.com)

[www.sartorius-labsolutions.jp](http://www.sartorius-labsolutions.jp)

本書に掲載されている情報と図は、下記の日付のバージョンに相応します。ザルトリウスは、製品の改良に伴い予告なしに機器の技術、機能、仕様、設計を変更することがあります。本書では、読みやすさを考慮して男性形または女性形を使用しますが、それにより、常にすべての性別も同時に表すものとしします。

著作権について：

本書（そのすべての構成要素を含む）は、著作権により保護されています。

著作権法の制限を超えた許可のない使用は禁じられています。

特に、転載、翻訳、編集は、使用する媒体に関わらず禁止されています。

最終更新：

04 | 2023

© 2023

Sartorius Lab Instruments GmbH & Co. KG

Otto-Brenner-Str. 20

37079 Goettingen, Germany

LW | Cubis-Fusion-Device-Cleaning-App-Installation-Guide-jp-L-Sartorius